

第41回国民文化祭及び第26回全国障害者芸術・文化祭

香南市実行委員会第2回総会

議事録

■開催日時：令和8年7月27日（月）14：00～15：30

■開催場所：香南市役所6階 603・604会議室

■出席委員：濱田 豪太会長、久武 美紀副会長、岡本 司委員、三木 守委員、小松 喜久子委員、公文
美代子委員、濱田 眞尚委員、林 道夫委員

■欠席委員：浜口 尚之委員

■事務局：山崎生涯学習課長、中川生涯学習課長補佐、那須生涯学習係長、児玉主幹

【次第】

★第2回総会

1. 開 会
2. あいさつ
3. 報告事項
4. 議 事
- 第1号議案
- 香南市実行委員会 令和7年度事業実績について
- 第2号議案
- 香南市実行委員会 令和8年度事業計画（案）について
5. その他
6. 閉 会

【議事】

■事務局 第1号議案 香南市実行委員会 令和7年度事業実績について説明。

■委員 異議無し。承認する。

■事務局 第2号議案 香南市実行委員会 令和8年度事業計画（案）について説明。

■委員 広報資材は昨日のみなこい祭りでも配布されていたか？

■事務局 配布していない。入場者数が多かったことから、在庫の関係もあり、見送っている。絵金祭りでは配布した。

■委員 公式ガイドブックはすでに配布されているのか？

■事務局 まだ、配布されていない。県のホームページにアップされ、市町村等にも冊子が送付される予定である。まもなく公開されると聞いている。

■委員 漢詩の祭典は、漢詩協会が主体となって運営すると思うが、その中でのバリアフリーの取組も協会に任せているか？市が関わっているか？

■事務局 主体的には、県の漢詩連盟が進めているが、市も関わっているので手話通訳の派遣等、調整して進めている。

■委員 同じ時期に県内全域で事業があるため、手話通訳の手配が難しくないか心配である。障害者だけでなく普段漢詩に興味がない方向けにも、スマホでQRを読み込めば見られる解説動画を用意する等、お金をかけなくてもできる取り組みをしてはどうか。

■事務局 いただいた意見をもとに漢詩連盟と検討していく。

■委員 文化協会として、展示と舞台を開催する。チラシとポスターを作成しているが、どうやって来てもらえるように広報・周知するか考えている。国民文化祭の期間でイベントが集中しているため、入場者の取り合いだと思っている。周知にあたり、各まちづくり協議会の各課からの説明の中で、生涯学習課からお知らせしてはどうか？

なかなか興味がないとチラシも見て貰えないと思うので、文化協会としては、まずは子どもに興味を持って貰うように、小中学校に周知をしていこうと考えている。

市としても、幅広く周知を強化していただきたい。

■事務局 広報活動が今後重要になってくると思う。意見にあったまちづくり協議会も含め、集客に向けた周知に取り組んでいく。

■委員 この国民文化祭の開催期間に県下で色々な行事があり、それに多くの人に来てもらおうという目的があり、その中で、漢詩の祭典は全国大会であるため、県外の人にも来てもらうということが前提にあると思う。漢詩の祭典は、例年開催しているように全国から漢詩関係の方が来場すれば十分というものなのか。それとも、普段漢詩に触れていない方々も楽しめる内容で、市民に向けても広く来場いただくようなものなのか。それによって見せ方が変わってくると思うが、集客に向けたイメージはどのよう

になっているのか？

■事務局 全国漢詩の祭典は令和5年度の石川県以来開催されていない。毎年開催されている全国漢詩大会の神奈川大会、徳島大会を視察したが、漢詩の愛好家が集まっており、市民が参加するという様子ではなかった。しかし、今回は国民文化祭であるため、市民の方にも来ていただくイメージで集客が必要である。

■委員 そうなると、これまで漢詩に触れていなかった人が見ても、楽しめるプログラムになる必要がある。プログラムは漢詩連盟が主体で決めると思うが、それを漢詩連盟が全て決めるのか、香南市として市民が楽しめる時間枠を用意してもらえるのか。

■事務局 実際のところ当日のプログラムは既に決まっている。吸江寺の住職の記念講演や構成美という漢詩の作品を吟じながら舞や剣詩舞があるという内容に表彰式があるという例年通りの事業であるため、そこに市として追加をお願いすることはない。

担当として、今回、高知県大会に参加する等して、初めて漢詩に触れて感動した。28文字の中で物語を構成し、背景に映像が流れ、詩吟や舞があることで、非常に感受性が刺激される内容であり、素人が見ても素晴らしかった。香南市がなぜ漢詩に取り組むかといえば、高知県下でも、詩吟や剣詩舞の団体が文化協会の中にもあり、素地があったので、今以上に活発にしたいという思いもあった。また、公民館事業で漢詩教室を開催する等、徐々に広めていく活動もしていることや、香南市の書道教室でも漢詩を書いているので、そちらにもアプローチしていく。まずは関連性がある団体等から広げていこうと計画している。

■委員 以前、山崎課長から感動したということは聞いていたが、このパンフレットに記載されている全国漢詩の祭典は非常に固い印象を受ける。一度でも漢詩に触れてもらったらわかると思うが、そのきっかけとなる面白さを伝えるという部分が難しいと思う。

感動した場面の映像や写真をケーブルテレビやホームページで流す等で、伝えられないだろうか。

■事務局 県漢詩連盟と相談して、公開していい映像や写真等がないかを確認する。

■委員 7月4日に県の文化協会の総会があり、香南市の文化協会の方が吟じて、踊っている映像をケーブルテレビが撮影している。本人たちには了承をいただいているので、ぜひ使用いただければと思う。

■委員 ふれあいセンターのロビーでモニターを設置し、曲や映像を流して、見て貰ってはどうか？

■委員 先ほどの動画を小中学校の給食の時間に流すなどすれば、数人かもしれないが、興味を持ってくれる子はいのではないかと思います。

■事務局 全国大会は 18 歳以下の部もあるが、全国で 1 名しか申し込みがないので、子どもたちにも興味を持って貰えればと思う。

■委員 私たちも漢詩に馴染みがないので、行ってみようという気にならない。自分の立場で周知するのにあたり、何ができるかといえは、吸江寺の住職の記念講演を檀家の方に周知することはできるが、全体としての集客としては厳しい状況になると感じている。

■事務局 県の漢詩連盟も集客は心配している。全国大会でも集客数が少ない現状であるが、連盟内でも人集めはしている。ふれあいセンターの 500 席が満席になることは難しいが、ある程度の集客は見込んでいる。

神奈川大会は 300 名、徳島大会は 100 名程度であったことから、漢詩愛好家だけで 250 名、それに加え、香南市の文化協会に属している詩吟や踊り等の関連団体の方を合わせて、350～400 名を見込んでいる。

■委員 高知県内でイベントの参加者の取り合いである。自分も家族を含めてどれに参加していくか迷っているところである。

■事務局 委員の皆様からお声がけいただき、1 人 10 名呼んでももらえればそれで 100 名になる。ご協力をお願いしたい。

■委員 その他異議無し。承認する。

※その他の案件は特になし。閉会。